

平成20年度「立ち上がる農山漁村～新たな力～」選定団体概要書

◎団体の種類：【商店街振興組合】

1. 都道府県、市町村 大阪府<sup>もりぐちし</sup>守口市

2. 団体名 土居駅前通商店街振興組合

3. 取組概要等

◇支援・協力を行っている団体名及び活動の名称

団体名：かつらぎ町観光協会（事例No. 31）

活動名：都市と農山漁村のネットワーク事業

◇支援・協力を行うこととなった経緯

和歌山県かつらぎ町と守口市は友好提携を締結していたこともあり、かつらぎ町の農山村地域の活性化を図ろうという考えと守口市の市民に充実した余暇を提供できる潤いのある空間（ふるさと）を探していた相互の思惑が一致したことで、平成18年7月8日にかつらぎ町・かつらぎ町観光協会・守口市・守口市土居駅前通商店街振興組合が協定を結び、都市と農山村のネットワーク事業が一気に進展した。

◇協力している活動（かつらぎ町観光協会）の概要

かつらぎ町は、定住人口が減少しているが、都市との交流人口を増やすことで、農山村地域の活性化を図ろうと考え、かつらぎ町観光協会は、かつらぎ町の魅力や特産物をPRできる拠点基地として、都市部に観光案内を兼ねたアンテナショップの開設を考えていた。一方、守口市は自然環境に乏しいことから、市民に充実した余暇を提供できる潤いのある空間（ふるさと）を探しており、商業面においても、沈滞傾向にある既存商店街の活性化施策を考えていた。平成18年に関係者間で協定を結び、商店街の空き店舗を利用してかつらぎ町観光案内所を設置したり、府県間を越えた様々な地域交流イベントを実施している。

◇協力のポイント

・大阪府守口市は旧花園村と友好関係にあったことから、平成17年10月に旧花園村とかつらぎ町が合併すると同時に、新かつらぎ町と友好提携を締結することで継続的な取組みとして推進。

・「都市住民が農山村に対して何を求めているのか」をテーマとして、守口市及び周辺都市住民を対象とした住民意識調査を実施し、交流事業の推進に役立てている。